

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	香川大学（学部学科等の課程）							
設置者名	国立大学法人香川大学							
大学の位置	香川県高松市幸町1番1号(本部・教育学部) 香川県高松市幸町2番1号(法学部・経済学部) 香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1(医学部) 香川県高松市林町2217番地20(創造工学部) 香川県木田郡三木町大字池戸2393番地(農学部)							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
教育学部	学校教育 教員養成課程	160	平成16年度	中一種免 (美術) 中一種免 (家庭) 高一一種免 (美術) 高一一種免 (家庭) 高一一種免 (情報) (連携教職課程)	幼一種免 (令和元年度)	中一種免(国語) (令和元年度) 中一種免(社会) (令和元年度) 中一種免(数学) (令和元年度) 中一種免(理科) (令和元年度) 中一種免(音楽) (令和元年度) 中一種免(美術) (令和元年度) 中一種免(保健体育) (令和元年度) 中一種免(技術) (令和元年度) 中一種免(家庭) (令和元年度) 中一種免(英語) (令和元年度)		
					小一種免 (令和元年度)			
						高一一種免(国語) (令和元年度) 高一一種免(地理歴史) (令和元年度) 高一一種免(公民) (令和元年度) 高一一種免(数学) (令和元年度) 高一一種免(理科) (令和元年度) 高一一種免(音楽) (令和元年度) 高一一種免(美術) (令和元年度) 高一一種免(書道) (令和元年度) 高一一種免(保健体育) (令和元年度) 高一一種免(家庭) (令和元年度) 高一一種免(工業) (令和元年度) 高一一種免(英語) (令和元年度)		
							特支一種免 (知) (平成19年度) 特支一種免 (肢) (平成19年度) 特支一種免 (病) (平成19年度)	

学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） （認定年度）			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
法学部	法学科 昼間コース	150	平成16年度			高一種免(公民) (令和元年度)		
	法学科 夜間主コース	10	平成16年度			高一種免(公民) (令和元年度)		
経済学部	経済学科 昼間コース	240	平成30年度			高一種免 (商業) (令和元年度)		
医学部	看護学科	60	平成16年度					養教一種免 (令和元年度)
創造工学部	創造工学科	330	平成30年度			高一種免(理科) (令和元年度) 高一種免(情報) (令和元年度) 高一種免(工業) (令和元年度)		
農学部	応用生物科学科	150	平成18年度			中一種免(理科) (令和元年度)		
						高一種免(理科) (令和元年度) 高一種免(農業) (令和元年度)		
入学定員合計		1100						
備考	・連携教職課程の申請を行うため既存の中一種免（美術）、中一種免（家庭）、高一種免(美術)及び高一種免(家庭)は、令和4年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 ・中一種免（美術）：徳島大学総合科学部社会総合科学科（170），鳴門教育大学学校教育学部学校教育教員養成課程（100） ・中一種免（家庭）：鳴門教育大学学校教育学部学校教育教員養成課程（100），高知大学教育学部学校教育教員養成課程（130） ・高一種免（美術）：徳島大学総合科学部社会総合科学科（170），鳴門教育大学学校教育学部学校教育教員養成課程（100） ・高一種免（家庭）：鳴門教育大学学校教育学部学校教育教員養成課程（100），高知大学教育学部学校教育教員養成課程（130） ・高一種免（情報）：鳴門教育大学学校教育学部学校教育教員養成課程（100），愛媛大学教育学部学校教育教員養成課程（160），高知大学教育学部学校教育教員養成課程（130）							

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 160	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位					2. 学 位 学 士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
			必修	選択	学校種等	学科等							
中一種免 （美術）	教科及び関係する専門的指導法に関する科目	絵画（映像メディア表現を含む。）	絵画ⅠA	1		高（美術）	同	古草敦史				他大学連携科目のうち、必修の2単位及び選択必修の14単位を含め、8単位必修 連携開講科目（香川大学） 連携開講科目（香川大学） 映像メディア表現を含む。 連携開講科目（鳴門教育大学） 連携開講科目（香川大学） 連携開講科目（鳴門教育大学） 映像メディア表現を含む。 映像メディア表現を含む。 創造工学部共通科目 ※みなし専任教員（創造工学部教員） 連携開講科目（徳島大学） 創造工学部共通科目 ※みなし専任教員（創造工学部教員） 創造工学部共通科目 ※みなし専任教員（創造工学部教員） 連携開講科目（鳴門教育大学） 連携開講科目（鳴門教育大学） 鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。 連携開講科目（徳島大学） 連携開講科目（香川大学） 連携開講科目（徳島大学） 連携開講科目（徳島大学）	
			絵画ⅠB	1		高（美術）	同	（古草敦史）					
			絵画ⅡA		1	高（美術）	同	（古草敦史）					
			絵画ⅡB		1	高（美術）	同	（古草敦史）					
			造形基礎		2	高（美術）	同	（古草敦史）					
			絵画演習Ⅰ		2	高（美術）	同						
			絵画演習Ⅱ		2	高（美術）	同	（古草敦史）					
			彫刻	彫刻Ⅰ	2		高（美術）	同					
				彫刻Ⅱ	2		高（美術）	同					
		彫刻特別演習		2		高（美術）	同						
		デザイン（映像メディア表現を含む。）	デザインⅠA	1		高（美術）	同		尹 智博				
			デザインⅠB	1		高（美術）	同		（尹 智博）				
			デザインⅡA	1		高（美術）	同		（尹 智博）				
			デザインⅡB	1		高（美術）	同		（尹 智博）				
			構成ⅠA	1		高（美術）	同		（尹 智博）				
			構成ⅠB	1		高（美術）	同		（尹 智博）				
			構成ⅡA	1		高（美術）	同		（尹 智博）				
			構成ⅡB	1		高（美術）	同		（尹 智博）				
			立体表現基礎演習A	1		高（美術）	他			※柴田悠基			
		映像メディア表現	2		高（美術）	同							
		工芸	造形基礎演習Ⅰ	2			他			※（柴田悠基）			
			造形基礎演習Ⅱ	2			他			※（柴田悠基）			
			工芸演習	2			他						
		美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	美術理論・美術史		2		高（美術）	同					
			美術教育の未来を考える		2		高（美術）	同					
			先端芸術表現論		2		高（美術）	同					
			20世紀の美術理論と現在		2		高（美術）	同					
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		美術科内容構成	2		高（美術）	同	（古草敦史）	（尹 智博）			
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		美術科教育論	2		高（美術）	同	（古草敦史）	（尹 智博）			
				美術科教育法	2		高（美術）	同					
				美術科教材開発実践研究	2		高（美術）	同					
				美術科授業研究Ⅰ	2		高（美術）	同					
				美術科授業研究Ⅱ	2		高（美術）	同					
				美術科教育法Ⅰ	2		高（美術）	同					
		●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				5 5 単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項）			
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				5 単位				●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)				1 人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				3 0 単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				2 5 単位									

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）															
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部		学校教育教員養成課程	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数					2. 学 位		3. 学位又は学科の分野			
				160	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位					学 士（教育学）		教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項		授業科目	単位数		共通開設								
					必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教			
中一種免 （家庭）	教 科 及 び 教 育 学 部 指 導 法 関 連 科 目	教 科	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	生活経営学		2	高（家庭）	同	時間晴美				他大学連携科目のうち、必修の4単位及び選択必修の12単位を含め、8単位必修 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（高知大学） 家庭経済学を含む。 被服製作実習を含む。 連携開設科目（鳴門教育大学） 栄養学、食品学及び調理実習を含む。 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 実習を含む。 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学） 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学）		
				家族関係学		2	高（家庭）	同	（時間晴美）						
				生活課題の調査と分析		1	高（家庭）	同							
				家庭経営学		2	高（家庭）	同							
			被服学（被服製作実習を含む。）	被服学Ⅰ		2	高（家庭）	同		一色玲子				被服製作実習を含む。	
				被服学Ⅱ		2	高（家庭）	同		（一色玲子）					
				被服学実習		1	高（家庭）	同		（一色玲子）					
				被服学実験		1	高（家庭）	同		（一色玲子）					
			食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	テキスタイル基礎科学		2	高（家庭）	同						連携開設科目（鳴門教育大学）	
				食物学Ⅰ		2	高（家庭）	同	畦 五月						
				食物学Ⅱ		2	高（家庭）	同	（畦 五月）						
				調理学実習Ⅰ		1	高（家庭）	同	（畦 五月）						
				調理学実習Ⅱ		1	高（家庭）	同	（畦 五月）						
				食物学実験		1	高（家庭）	同	（畦 五月）						
			住居学	食物学特論		1	高（家庭）	同						連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学）	
				食物学総論		1	高（家庭）	同	（畦 五月）						
				住居学Ⅰ		2	高（家庭）	同	（時間晴美）						
			保育学（実習を含む。）	住居学Ⅱ		2	高（家庭）	同	（時間晴美）					連携開設科目（鳴門教育大学）	
				住居学		2	高（家庭）	同	金 貞均						
				保育学Ⅰ		2	高（家庭）	同							
			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	保育学Ⅱ		2	高（家庭）	同						実習を含む。 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学）	
保育学		2		高（家庭）	同										
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	家庭科内容構成		2	高（家庭）	同	（畦 五月）	（一色玲子）			連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学） 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学） 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学）					
	持続可能な生活づくり		2	高（家庭）	同										
	家庭科教育論		2	高（家庭）	同	（畦 五月） （時間晴美）	（一色玲子）								
	家庭科教育法		2	高（家庭）	同		（一色玲子）								
	家庭科授業研究Ⅰ		2	高（家庭）	同		（一色玲子）								
	家庭科授業研究Ⅱ		2	高（家庭）	同	（畦 五月）									
	中等家庭科教育特論		2	高（家庭）	同										
中等家庭科実践研究		2	高（家庭）	同		（一色玲子）									
中等家庭科指導法Ⅰ		2	高（家庭）	同											
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数					5 4 単位					●専任教員数（教科に関する専門的事項）					4 人
B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）					0 単位					●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)					2 人
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）					3 0 単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目					2 4 単位										

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

[illegible]

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 160		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位					2. 学 位 学 士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
高一種免 （家庭）	教 科 に 関 す る 科 専 門 的 指 導 法 に 関 す る 科 目	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	生活経営学		2	中 （家庭）	同	時間晴美				他大学連携科目のうち、必修の4単位及び選択必修の12単位を含め、8単位必修 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（高知大学） 家庭経済学を含む。 被服製作実習を含む。 連携開設科目（鳴門教育大学） 栄養学、食品学及び調理実習を含む。 連携開設科目（香川大学） 新規開設科目 連携開設科目（鳴門教育大学） 連携開設科目（香川大学） 製図を含む。 連携開設科目（鳴門教育大学） 製図を含む。 実習及び家庭看護を含む。 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学） 連携開設科目（香川大学） 連携開設科目（高知大学）	選 択 科 目 よ り 4 単 位 選 択 必 修	
			家族関係学		2	中 （家庭）	同	（時間晴美）						
			生活課題の調査と分析		1	中 （家庭）	同							
			家庭経営学		2	中 （家庭）	同							
		被服学（被服製作実習を含む。）	被服学Ⅰ		2	中 （家庭）	同		一色玲子					
			被服学Ⅱ		2	中 （家庭）	同		（一色玲子）					
			被服学実習		1	中 （家庭）	同		（一色玲子）					
			被服学実験		1	中 （家庭）	同		（一色玲子）					
			テキスタイル基礎科学		2	中 （家庭）	同							
		食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	食物学Ⅰ		2	中 （家庭）	同	畦 五月						
			食物学Ⅱ		2	中 （家庭）	同	（畦 五月）						
			調理学実習Ⅰ		1	中 （家庭）	同	（畦 五月）						
			調理学実習Ⅱ		1	中 （家庭）	同	（畦 五月）						
			食物学実験		1	中 （家庭）	同	（畦 五月）						
			食物学特論		1	中 （家庭）	同							
		住居学（製図を含む。）	食物学総論		1	中 （家庭）	同	（畦 五月）						
			住居学Ⅰ		2	中 （家庭）	同	（時間晴美）						
			住居学Ⅱ		2	中 （家庭）	同	（時間晴美）						
		保育学（実習及び家庭看護を含む。）	住居学		2	中 （家庭）	同	金 貞均						
			保育学Ⅰ		2	中 （家庭）	同							
			保育学Ⅱ		2	中 （家庭）	同							
		家庭電気・家庭機械・情報処理	保育学		2	中 （家庭）	同							
			家庭電気・機械・生活情報処理		2				（一色玲子）					
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	家庭科内容構成		2	中 （家庭）	同	（畦 五月）	（一色玲子）					
			持続可能な生活づくり		2	中 （家庭）	他							
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	家庭科教育論		2	中 （家庭）	同	（畦 五月） （時間晴美）	（一色玲子）					
			家庭科教育法		2	中 （家庭）	同		（一色玲子）					
			家庭科授業研究Ⅰ		2	中 （家庭）	同		（一色玲子）					
			家庭科授業研究Ⅱ		2	中 （家庭）	同	（畦 五月）						
			中等家庭科教育特論		2	中 （家庭）	同							
			中等家庭科実践研究		2	中 （家庭）	同		（一色玲子）					
中等家庭科指導法Ⅰ			2	中 （家庭）	同									
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				5 6 単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項）				4 人		
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				0 単位				●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)				2 人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				2 8 単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				2 8 単位										

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 160	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数 必修 選択	共通開設 学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教			
高一種免 (情報)	教科及び関する科目	情報社会・情報倫理	情報社会と情報倫理	2		同			竹口幸志		他大学連携科目のうち、必修の12単位及び選択必修の15単位を含め、8単位必修連携開講科目（成田教育大学） 連携開講科目（愛媛大学） 連携開講科目（香川大学）実習を含む。 連携開講科目（愛媛大学） 連携開講科目（愛媛大学） 連携開講科目（高知大学） 連携開講科目（高知大学） 連携開講科目（愛媛大学）実習を含む。 連携開講科目（高知大学） 連携開講科目（高知大学）実習を含む。 連携開講科目（高知大学） 連携開講科目（香川大学）実習を含む。 連携開講科目（香川大学）実習を含む。 連携開講科目（香川大学） 連携開講科目（愛媛大学） 連携開講科目（鳴門教育大学） 連携開講科目（愛媛大学） 連携開講科目（鳴門教育大学）		
			インターネット社会のための情報倫理	1		同			(河村泰之)				
		コンピュータ・情報処理 (実習を含む)	ヒューマンインタフェース	2									
			プログラミング	1					宮崎隼人				
			プログラミング言語Ⅰ	2		同			河村泰之				
			データ構造とアルゴリズム	2		同			(河村泰之)				
			情報工学Ⅰ	2		同				福谷遼太			
			情報工学Ⅱ	2		同	(道法浩孝)		(相良宗臣)	(福谷遼太)			
		情報システム（実習を含む。）	計測・制御システムの設計	2		同							
			情報システム開発演習	2		同	道法浩孝						
		情報通信ネットワーク（実習を含む。）	情報通信ネットワーク論	2		同			相良宗臣				
		マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	マルチメディア技術	2									
			デジタル画像処理	2									
情報と職業	情報・職業	2											
	情報社会の発展と職業 情報変革と職業	2 2		同 同									
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	情報科教育法1	2			同		(河村泰之)						
	情報科教育法2 情報科教育特論	2 2		同 同									
	情報科教育授業論	2		同									
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてて場合の単位数を含む。） C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） D. 教員の免許状取得のための選択科目				3 8 単位 0 単位 3 1 単位 7 単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項） ●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				6 人 1 人	

選択科目から1科目選択必修

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 160	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学 士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
中一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	人権教育	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育実践プレ演習	1			
		生涯学習概論	2			
		教職研究Ⅰ	2			
		総合的学習論	2			
		教職研究Ⅱ	2			
		授業実践論	2			
		介護実践演習	1			
		学校インターンシップⅠA(学校支援活動)	1			
		学校インターンシップⅠB(学校支援活動)	1			
		学校インターンシップⅡA(公立学校実習)	1			
		学校インターンシップⅡB(公立学校実習)	2			
		学級経営論	2			
		美術教育演習	2			
		地域ワークショップデザイン	2	連携開講科目（香川大学）		
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 5 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 3 7 単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 160	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学 士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
中一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目	人権教育	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育実践プレ演習	1			
		生涯学習概論	2			
		教職研究Ⅰ	2			
		総合的学習論	2			
		教職研究Ⅱ	2			
		授業実践論	2			
		介護実践演習	1			
		学校インターンシップⅠA(学校支援活動)	1			
		学校インターンシップⅠB(学校支援活動)	1			
		学校インターンシップⅡA(公立学校実習)	1			
		学校インターンシップⅡB(公立学校実習)	2			
		学級経営論	2			
		家庭科教育演習	2			
		家庭電気・機械・生活情報処理	2			
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 5 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 3 6 単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 160	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学 士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	人権教育	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		教育実践ブレ演習	1			
		生涯学習概論	2			
		教職研究Ⅰ	2			
		総合的学習論	2			
		教職研究Ⅱ	2			
		授業実践論	2			
		介護実践演習	1			
		学校インターンシップⅠA(学校支援活動)	1			
		学校インターンシップⅠB(学校支援活動)	1			
		学校インターンシップⅡA(公立学校実習)	1			
		学校インターンシップⅡB(公立学校実習)	2			
		学級経営論	2			
		美術教育演習	2			
地域ワークショップデザイン	2	連携開講科目（香川大学）				
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 5 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 3 5 単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 160	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学 士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目	人権教育	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		教育実践ブレ演習	1			
		生涯学習概論	2			
		教職研究Ⅰ	2			
		総合的学習論	2			
		教職研究Ⅱ	2			
		授業実践論	2			
		介護実践演習	1			
		学校インターンシップⅠA(学校支援活動)	1			
		学校インターンシップⅠB(学校支援活動)	1			
		学校インターンシップⅡA(公立学校実習)	1			
		学校インターンシップⅡB(公立学校実習)	2			
		学級経営論	2			
		家庭科教育演習	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0 単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			2 3 単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超過している単位数の合計			4 2 単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 160	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学 士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
高一種免 (情報)	大学が独自に設定する科目	人権教育		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		教育実践ブレ演習		1		
		生涯学習概論		2		
		教職研究Ⅰ		2		
		総合的学習論		2		
		教職研究Ⅱ		2		
		授業実践論		2		
		介護実践演習		1		
		学校インターシップⅠA(学校支援活動)		1		
		学校インターシップⅠB(学校支援活動)		1		
		学校インターシップⅡA(公立学校実習)		1		
		学校インターシップⅡB(公立学校実習)		2		
		学級経営論		2		
		●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 1 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超過している単位数の合計 2 4 単位				

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 160	学 位 学 士（教育学）	学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備 考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
日本国憲法	2	法学A	2		日本国憲法の内容を含む。	
体育	2	健康・スポーツⅠ		1	}	これら3科目より2単位選択必修
		健康・スポーツⅡ		1		
		健康・スポーツⅢ		1		
外国語コミュニケーション	2	英語		2	}	これら5科目より1科目選択必修
		ドイツ語		2		
		フランス語		2		
		中国語		2		
		韓国語		2		
数理、データ活用及び人工知能に関 する科目又は情報機器の操作	2	情報リテラシーA		1		
		情報リテラシーB		1		

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員合計 160	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位				2. 認定を受けようとする免許状の種類 中一種免（美術） 中一種免（家庭） 高一種免（美術） 高一種免（家庭） 高一種免（情報）					
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教			
大学において共通開設	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2	幼小	櫻井佳樹				いずれか1科目選択必修		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2	幼小							
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育社会学		2	幼小	柳澤良明					
				教育経営学		2	幼小						
		学校防災論			2	幼小							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		学校教育心理学	2	幼小	松本博雄	(大久保智生)					
				児童心理学		2		幼小					
		青年心理学			2	小		大久保智生					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育基礎論	2	幼小									
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	学校教育課程論	2	小									
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育論	2	小						中免のみ	
		総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	1	小							
		特別活動の指導法		特別活動論	1	小	(柳澤良明)						
		教育の方法及び技術		教育の方法と技術（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2	幼小					情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法											
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2	小	毛利 猛				進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。		
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		学校教育相談学	2	幼小		宮前淳子					
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法											
		教育実践に関する科目		教育実習	中5 高3	教育実践演習（中等）	1						事前事後指導1単位含む。
						教育実習（中等）	4		(櫻井佳樹)				中免のみ
	教育実習（中等）		2				(櫻井佳樹)				高免のみ		
	学校体験活動												
	教職実践演習		2	2	幼小								
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 中29単位／高25単位						●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 中6人／高6人					
	・教員の免許状取得のための選択科目 中8単位／高8単位						●専任教員数（各教科の指導法） 中（美術）0人、（家庭）0人、（情報）0人 高（美術）0人、（家庭）0人、（情報）0人 ●必要専任教員数 中2人／高2人						

※専任教員欄の網掛けは消さないこと。